

教育研究評議会（平成17年度第11回）議事要旨

1. 日 時 平成18年2月21日（火）13：30～15：30
2. 場 所 事務局棟3階 会議室
3. 出席者 安田学長（議長）
山本理事、磯貝理事、北田理事
千原情報科学研究科長、小笠原バイオサイエンス研究科長、
片岡物質創成科学研究科長、横矢情報科学研究科副研究科長、
河野バイオサイエンス研究科副研究科長、布下物質創成科学
研究科副研究科長、上田保健管理センター所長
- 出席監事 佐藤監事
- 欠席者 村井理事
- 陪席者 茶島総務部長、小島研究協力部長、田保橋総務課長、末永会
計課長、荒井施設課長、奥田研究協力課長、三原学術情報課
長、田村学生課長、鈴木企画室室長補佐、中條企画室専門員、
植田企画室主任、矢倉企画室員

4. 議 事

（前回議事要旨の確認）

「教育研究評議会（平成17年度第10回）議事要旨（案）」について、原案ど
おり承認された。

（報告事項）

（1）各種委員会及び各研究科教授会報告

議長から、次の委員会等の議事概要について報告が行われた。

- ・第9回総合企画会議（平成18年2月7日開催）
- ・第1回自己評価会議（平成18年1月25日）
- ・第11回バイオサイエンス研究科教授会（平成18年2月8日開催）
- ・第10回物質創成科学研究科教授会（平成18年2月14日開催）

（2）教員人事について

議長から、教員人事（助教授1名及び助手3名の採用並びに助手1名
の退職）について、報告が行われた。

（3）融合領域推進プロジェクトの選定結果について

議長から、学内向けに募集していた融合領域推進プロジェクトについて、計画研究区分において3研究課題(条件付採択2研究課題を含む。)、調査研究区分において3研究課題を選定した旨の報告が行われた。

(審議事項)

(1) 名誉教授称号授与について

議長から、平成18年4月1日付けで情報科学研究科教授渡邊勝正氏及びバイオサイエンス研究科教授谷吉樹氏に名誉教授の称号を授与する旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり全会一致で承認された。

(2) 総人件費抑制に伴う中期目標・中期計画の変更について

議長から、総人件費改革の実行計画について、本学としては、平成18年度から平成21年度までの間に概ね4%の人件費削減を図ることとし、この方針に添って中期目標及び計画を変更する予定である旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(3) 外部評価等に関する規程の制定及び改正について

磯貝理事から、資料「国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学における評価等の体制に関する規程の一部を改正する規程(案)」及び「国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学研究科アドバイザー委員会規程(案)」に基づき、外部評価会議及びアドバイザー委員会の役割、構成等を明確にするため規程を制定する旨の説明が行われ、審議の結果、承認された。

この中で、現アドバイザー委員については本規程に基づく委員とみなし、その任期については現在の任期を引き継ぐこととしてはどうかとの意見があった。

(4) 大阪府立大学との学生交流に関する協定書について

磯貝理事から、資料「奈良先端科学技術大学院大学と大阪府立大学との間における特別研究学生交流に関する協定書(案)」に基づき、大阪府立大学と学生交流に関する協定書を締結する旨の説明が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

(5) 入学者選抜について

磯貝理事から、資料「奈良先端科学技術大学院大学における入学者選抜に関する確認事項(案)」に基づき、入学者選抜に関わる重要事項については教育研究評議会で検討することが確認された。

また、小笠原バイオサイエンス研究科長から、平成19年度バイオサイエンス研究科入学者選抜において、推薦に基づく選抜試験を実施したい旨の説明が行われた。

これを受けて審議の結果、研究科が実施する進学相談会等における事

前面談に基づき、本学のアドミッションポリシーに合致する入学希望者に対して本学教員名で推薦状を発行し、これにより入学者選抜試験の一部を免除するなど、本学教員の推薦に基づく選抜試験を行うことが承認され、学生募集要項に記載したうえで実施することとなった。

(その他)

(1) 平成18年度会議等日程の一部修正について

議長から、平成18年度会議等日程の一部を修正する旨の説明が行われ、平成18年7月19日(水)の教育研究評議会について再度日程調整を行うこととなった。

(2) 先端科学技術キャリア創造フォーラム開催報告について

磯貝理事から、平成18年1月28日に開催された先端科学技術キャリア創造フォーラムについて、参加者及び実施状況の報告が行われた。

(3) 受託研究費等による有期雇用研究者の採用申請書について

横矢情報科学研究科副研究科長から、受託研究費及び共同研究費による有期雇用者の採用申請書の記載事項のうち、当該受託研究等にかかる職務従事率を一律100%とすることについて疑義が出され、後日検討することとなった。

(4) 火元責任者について

横矢情報科学研究科副研究科長から、情報科学研究科における火元責任者の表記を一部変更してほしいという意見があり、後日調整することとなった。

以 上